

Bulletin of Japan Women's College of Physical Education
Vol. 49

日本女子体育大学 紀 要

第 49 卷

平成 31 年 3 月

日本女子体育大学

日本女子体育大学紀要規程（平成28年 学承 第21号）

平成29年2月14日制定

（目的）

第1条 日本女子体育大学（以下、「本学」という。）は、本学における学術研究を促進し、かつその成果を公表することを目的として、大学紀要を発行する。

（名称）

第2条 大学紀要の名称は、「日本女子体育大学紀要」（以下、「紀要」という。）という。

（発行）

第3条 紀要は、原則として年1回発行する。

2 紀要の発行者は本学とし、編集は本学ファカルティ・ディベロップメント委員会紀要編集専門部会（以下、「紀要部会」という。）が行う。

（投稿者の資格）

第4条 筆頭著者は、本学の教員（名誉教授及び非常勤講師を含む）及び職員、大学院学生、大学院研究生、大学院修了生、その他専任教員の推薦状を有し紀要部会が認めた者とする。但し、共著者はこの限りではない。

2 筆頭著者として投稿できる原稿数は、年間1編とする。

（投稿原稿の種類）

第5条 原稿は、未発表のものに限る。また、原稿の種類は、総説、論文、報告、資料とする。

（原稿の執筆要綱）

第6条 原稿は、和文または欧文とする。また、原稿には欧文抄録（英・独・仏いずれか1カ国語）及び和文抄録をつける。

2 原稿は、本文、図表、注及び註、引用文献、参考文献などを含めて全角20,000文字以内とする。図表については、大きさに応じて字数換算する。詳細については、執筆要綱を定めた「日本女子体育大学紀要投稿の手引き」による。

（原稿の採否）

第7条 投稿原稿の採否は、紀要部会において決定する。

2 紀要部会は、当該原稿に適した複数の査読者を指定して原稿審査を依頼し、審査担当者の評価に基づき原稿掲載の可否を決定する。原則として査読者は学内者とするが、必要な場合には学外者にも依頼することがある。

（経費）

第8条 紀要発行に要する経費は、原則として発行者が負担する。

2 掲載論文1編につき別刷50部を呈する。それ以上の部数については、著者の実費負担とする。

（研究補助の明示）

第9条 「二階堂奨励研究」、「二階堂学園在外派遣」及び本学「共同研究」等の補助を受けて行った研究等を投稿する場合には、文末にそのこと及びその年度を明示するものとする。

（著作権）

第10条 紀要に掲載された原稿の著作権は、本学に帰属する。著者は、その著作権の本学への移転を了承し、所定用紙に明記するものとする。

2 紀要に掲載された原稿は、機関リポジトリで公開するものとする。

（倫理的配慮）

第11条 日本女子体育大学研究倫理委員会（以下、「研究倫理委員会」という。）の審査を必要とする内容の原稿は、必ず研究倫理委員会の承認を得、その承認番号を記載するものとする。

（雑則）

第12条 この規程に定めるもののほか、紀要の発行に必要な事項については、別に定める。

（事務）

第13条 この規程の実施に係る事務は、大学事務局学術情報課が行う。

（改廃）

第14条 この規程の改廃は、ファカルティ・ディベロップメント委員会及び教授会の議を経て、学長がこれを行う。

附則

1 この規程は、平成29年4月1日から施行する。

2 この規程の施行に伴い、「日本女子体育大学紀要」投稿規程は廃止する。

Bulletin of Japan Women's College of Physical Education
Vol. 49

日本女子体育大学 紀 要

第 49 卷

平成 31 年 3 月

日本女子体育大学

目 次

<総説>

1. 地域スポーツ活動に対するスポーツマネジメント研究の再検討
.....小野里真弓・畑 攻・菅谷美沙都・谷口 英規..... 1

<論文>

2. 中学校ネット型卓球授業におけるゲームパフォーマンスの向上を意図した
指導プログラムの開発及び学習成果の検討岡部友里華・肥田真由美・須甲 理生..... 11
3. 中学校女子生徒のベースボール型授業におけるゲームパフォーマンスの向上を意図した
指導プログラムの開発及び学習成果の検討
ー打撃技能と守備の役割行動に着目してー清田 綾子・柴山 暁人・須甲 理生..... 27
4. 未知の動物に対する幼児の実在性判断に与える情報提供者の権威の影響
.....中道 直子・大西 麻実・秦 優美子・山本 綾夏..... 39
5. Development of clausal and subclausal grammatical complexity and their relationship to
overall length in second language writing over a yearDaisuke NAKAMURA..... 45

<報告>

6. 指導案作成における学生の課題
ー保育者養成短期大学の学生を対象としてー
.....桐川 敦子・室井真紀子・目良 秋子・松崎 史周..... 59
7. 公園で実施されたフォーカシング指向ピアカウンセリングの効果に関する検討酒井久実代..... 65

<資料>

8. 満州国における厚生運動の方針に関する研究都筑 真..... 75
9. 側転とびから宙返りする技に関する技術発達史的考察
ー<ツカハラとび>と<カサマツとび>のひねり構造の比較からー森井 大樹..... 81

CONTENTS

Reconsidering of sport management for understanding community sportMayumi ONOZATO, Osamu HATA, Misato SUGAYA and Hidenori TANIGUCHI.....	1
Considerations on development and leaning outcomes of instructional program intended to improve game performance of table tennis as net-type games in junior high school PE class.Yurika OKABE, Mayumi HIDA and Riki SUKOU.....	11
Considerations on development and learning outcomes of instructional program intended to improve junior high school girls' game performance of baseball-type games in PE class. : Focusing on batting skill and off-the-ball movement of defense in gamesAyako KIYOTA, Akito SHIBAYAMA and Riki SUKOU.....	27
The effect of the authority of informants on children's inference about the existence of novel animals...Naoko NAKAMICHI, Asami ONISHI, Yumiko HATA and Ayaka YAMAMOTO.....	39
Development of clausal and subclausal grammatical complexity and their relationship to overall length in second language writing over a yearDaisuke NAKAMURA.....	45
Challenging Issues of Students in Preparing a Guidance Plan : Cases of Students at Nursery Teacher Training CollegesAtsuko KIRIKAWA, Makiko MUROI, Akiko MERA and Fumichika MATSUZAKI.....	59
An effect research of the focusing-oriented counseling by peer counselors provided in a green parkKumiyo SAKAI.....	65
A study on the policies about the recreation movement in Manchukuo.....Makoto TSUZUKU.....	75
Historical research regarding movement techniques of the "handspring sideward" in vault : Comparative analysis of twist motion structure between the "Tsukahara vault" and the "Kasamatsu vault"Daiki MORII.....	81

ファカルティ・ディベロップメント委員会

紀要編集専門部会

稲井 達也（委員長）	影山 陽子（副委員長）	井筒 紫乃（専門部会長）
松崎 史周（専門副部会長）	岩淵 多喜子	大澤 拓也
佐伯 徹郎	鈴木 信夫	都筑 真
永野 康治	松澤 慶信	三好 昭子
百瀬 ユカリ		

編集協力者

雨宮 由紀枝	大和久 吏恵	加賀 岳彦	佐々木 直基
佐藤 麻衣子	須甲 理生	瀬川 大	芳地 泰幸
溝口 紀子	宮本 乙女	三好 昭子	百瀬 ユカリ
森田 陽子	山川 啓介	湯澤 芳貴	

（委員会役職者除く五十音順）



日本女子体育大学 紀 要 第 49 卷

〔非売品〕

平成 31 年 3 月 31 日 発 行

編 集 兼 東京都市田谷区北烏山 8-19-1
発 行 者 日 本 女 子 体 育 大 学
学 長 石 崎 朔 子
製 作 東京都市田谷区三田 5-14-3
昭和情報プロセス株式会社



